

キプロス概況（2018年1-3月）

1. キプロス問題

・1月30日 国連安全保障理事会がUNFICYPのマンデートを6か月間（2018年7月31日まで）延長する決議案を採択した。

2. 内政

・1月7日 北キプロス・トルコ共和国（TRNC）にて前倒し「総選挙」が実施された。各党の得票率及び獲得議席数は国民統一党（UBP）：35.5%（21議席）、共和トルコ党（CTP）：21.0%（12議席）、人民党（HP）：17.0%（9議席）、共同体民主党（TDP）：8.5%（3議席）、民主党（DP）：8.0%（3議席）、新生党（YDP）：7.0%（2議席）。

・2月4日 キプロス大統領選挙決選投票が実施され、アナスタシアディス大統領が再選された。

・3月1日 新閣僚の宣誓式及び大臣交代式が実施された。

・3月16日 ネオフィトゥ民主運動党（DISY）党首が同党党首に再選された。

3. 外交

・1月2～3日 アナスタシアディス大統領がカスリーディス外相、フォカイディス国防相、ラコトゥリス・エネルギー相、デミトリアディス運輸相及びフリストドゥリディス政府報道官と共にサウジアラビアを訪問し、サルマン国王と会談した。その際、所得税に関する二重課税回避及び脱税防止協定、サウジ民間航空公社（GACA）とキプロス運輸省間の実施計画及びキプロス・サウジアラビア外務省間の政治対話に関する覚書が署名された。

・1月8日 ヴィツアス・ギリシャ国防副大臣がキプロスを訪問し、フォカイディス国防相と会談した。

・1月10日 アナスタシアディス大統領が伊を訪問し、第4回南欧サミットに出席した。

・1月16日 キプロスにて、キプロス・ギリシャ・ヨルダン3か国首脳会談が開催され、各国首脳出席の下、各国大臣が再生可能エネルギー資源、文化財の違法取引対策、船員の訓練や資格承認の協力に関する合意に署名した。更に本会談マージンにて、アナスタシアディス大統領がチプラス・ギリシャ首相及びアブドゥッラー2世ヨルダン国王と個別に会談した。右会談後、「ア」大統領及び「ア」国王出席の下、両国大臣が経済及び技術協力に関する覚書、高等教育資格の相互承認に関する合意、公衆衛生及び医療分野における協力協定及び農業・農村開発分野におけるキプロス農業・資源・環境省とヨルダン農業省間の

覚書に署名した。

・1月18日 クラフチェンコ・ベラルーシ副外相がキプロスを訪問し、カスリーディス外相及びゼノン外務事務次官と会談した。

・2月22～23日 アナスタシアディス大統領がブリュッセルを訪問し、非公式EU首脳会議に出席した。更に本会議マージンにて、チプラス・ギリシャ首相、トゥスク欧州理事会議長と会談した。

・3月5日 キプリアヌ労働者進歩党（AKEL）党首がギリシャを訪問し、チプラス首相と会談した。

・3月5～6日 フリストドゥリディス外相がギリシャを訪問し、パヴロプロス大統領、チプラス首相及びコジラス外相と会談した。

・3月9日 ラコトゥリピス観光相が独を訪問し、旅行見本市「ITBベルリン」に出席した。更に本イベントのマージンにて、マシャート・エジプト観光相及びクドゥラ・ギリシャ観光相と会談した。

・3月11日 カメノス・ギリシャ国防相がアンゲリディス国防相とともにパフォスのアンドレアス・パパンドレウ空軍基地を訪問した。

・3月14～15日 フリストドゥリディス外相が伊を訪問し、国連パレスチナ難民救済事業機関閣僚会合及び国際レバノン支援グループ閣僚会合に出席した。更に本会合のマージンにて、グテーレス国連事務総長、シュクリ・エジプト外相、サファディ・ヨルダン外相、バシル・レバノン外相、アベラ・マルタ外相、バート英国閣外大臣（中東・北アフリカ担当）、アルファーノ伊外相及びピステイッリ伊 ENI 社副社長と会談した。

・3月16日 ミッチェル米國務次官補がキプロスを訪問し、アナスタシアディス大統領、 Fristodouliディス外相、プロドロム政府報道官、マヴロヤニス・ギリシャ系キプロス問題交渉官、ラコトゥリピス・エネルギー相、スペハー UNFICYP 長官及びアクンジュ・トルコ系代表と会談した。

・3月18～20日 フリストドゥリディス外相がブリュッセルを訪問し、EU外相理事会及びEU総務理事会に出席した。更に本会議のマージンにて、モゲリーニEU外務・安全保障政策上級代表、ティメルマンス欧州委員会第1副委員長、スタイリアニズ人道支援・危機管理担当欧州委員、ハーン欧州近隣政策・拡大交渉担当欧州委員、アヴラモプロス移民・難民担当欧州委員と会談した。

・3月22～23日 フリストドゥリディス外相がイスラエルを訪問し、リブリン大統領、ネタニヤフ首相、シュタイニッツ・エネルギー相及びセオフィロス3世エルサレム総主教と会談した。

・3月22～23日 アナスタシアディス大統領がブリュッセルを訪問し、EU首脳会議に出席した。更に本会議のマージンにて、トゥスク欧州理事会議長と会談した。

・3月23～25日 アンゲリディス国防相がギリシャを訪問し、パヴロプロス大統領及びカメノス国防相と会談した他、ギリシャ独立記念日パレードに出席した。

・3月26～27日 フリストドゥリディス外相がヨルダンを実務訪問し、フセイン国王を表敬訪問した他、サファディ外務・移民大臣及びアル・ファイズ上院議長と会談した。

・3月28日 フリストドゥリディス外相がレバノンを訪問し、ハリーリ首相及びバシール外相と会談した。

4. 経済

(1) 経済一般

・2月9日 トルコ軍艦が伊 ENI 社の掘削船である Saipem12000 のキプロス EEZ 内のブロック 3 における天然ガス試掘作業への妨害を開始した。

・2月27～28日 ニコシアにて第9回東地中海石油・天然ガスフォーラムが開催された。

(2) 成長率

キプロス統計局の2018年3月9日付の発表によれば、2017年第4四半期のキプロス経済はホテル・レストラン、小売・卸売業、建設、製造の分野で成長が見られ、GDP 成長率は前年同期比+3.9%となった。

(3) 財政

キプロス統計局の2017年11月14日付の発表によれば、2017年第3四半期の歳入は20億2,320万ユーロとなった。また、歳出は16億5,650万ユーロとなり、財政収支は3億6,670万ユーロの黒字となった。

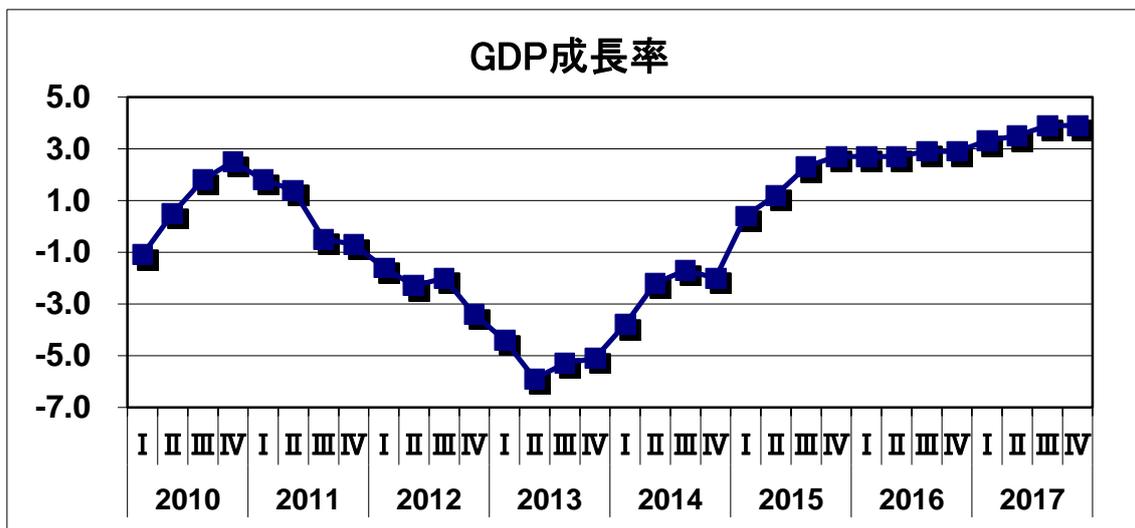
(4) 観光

キプロス統計局の2018年3月19日付の発表によれば、2018年2月の観光客数は10万1,481人（前年同月比23.4%増）となった。個別には、英国からの観光客が3万5,660人（同29.5%増）、ギリシャからの観光客が、1万2,053人（同11.3%増）、イスラエルから9,162人（同63.8%増）、ドイツから5,815人（同86.7%増）となった一方、ロシアからの観光客は1万1,982人（同17.0%減）となった。2018年1月から2月の観光客数は合計17万7,348人（前年同期比22.5%増）となった。

5. 経済指標

(1) GDP 成長率

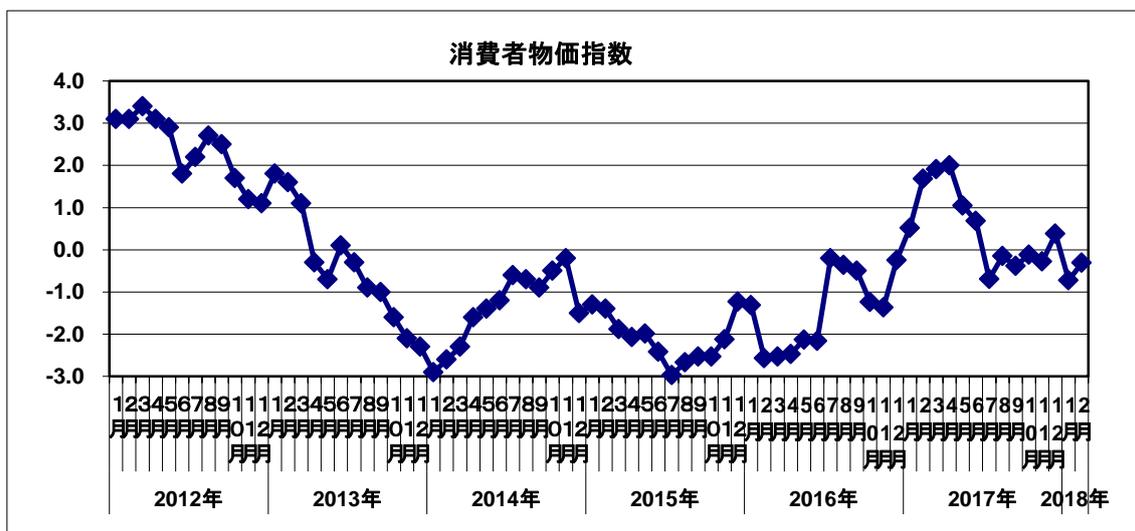
キプロス統計局の2018年3月9日付の発表によれば、2017年第4四半期のGDP成長率は前年同期比+3.9%となった。



出典:キプロス統計局

(2) 消費者物価指数

キプロス統計局の2018年3月18日付の発表によれば、2018年1月から2月の消費者物価指数は前年同月比で、それぞれ0.72%、0.31%下落した。



出典:キプロス統計局

(3) 失業率

EU 統計局（ユーロスタット）の 2018 年 3 月 22 日付の発表によれば、2017 年 11 月から 2018 年 1 月の失業率は、それぞれ 10.3%、10.3%、9.8%となった。



出典：EU 統計局（ユーロスタット）

※2012 年 7 月以降の失業率は、キプロス概況（2017 年 10 月-12 月）公表後、EU 統計局により、修正されており、本号では修正後の数字を使用した。

※この概況は、報道等を取りまとめて作成された。

※過去のキプロス概況情報は以下の URL を参照してください。

http://www.cy.emb-japan.go.jp/itpr_ja/cyprus_reports_list.html